

第58回全日本特別支援教育研究連盟全国大会埼玉大会

(第一次案内)



「志をもち、未来社会を自立的に生きる子供たち」

～一人一人の教育的ニーズに応じる教育の充実を求めて～

2019年 10月17日(木)・18日(金)

第58回全日本特別支援教育研究連盟全国大会埼玉大会を次の要項にて開催いたします。

本大会は「志をもち、未来社会を自立的に生きる子供たち」～一人一人の教育的ニーズに応じる教育の充実を求めて～を大会主題として、障害のある子供たちと障害のない子供たちが共に生きる共生社会の実現に向けた教育の推進について、全国各地の皆様と研究協議を深めたいと考えております。

さらに、本大会は全日本特別支援教育研究連盟が発足して70周年を迎える記念すべき大会でもあります。本研究連盟が昭和から平成、そして、新たな時代が始まるこの年に大きな節目を迎えることは大変意義のある感慨深いものであります。

さて、埼玉県は関東平野の中央に位置し、会場となるさいたま市は、武蔵野の面影を残す昔から交通の要所として発展してきました。都心からのアクセスがよく、上信越、北陸、東北方面からの交通の便も良い地となります。

ここ埼玉県・さいたま市に御参集いただいた皆様と共に、本大会が、長年にわたり築いてきた特別支援教育の足跡を大切にしながら、「志をもち、未来社会を自立的に生きる子供たち」を育み、特別支援教育が更に進展する契機となるよう、全国各地の皆様と研究協議を深められることを楽しみにしております。

平成31年2月吉日

全日本特別支援教育研究連盟 理事長 松矢 勝宏
第58回全日本特別支援教育研究連盟全国大会埼玉大会 実行委員長 山田 明

主催

全日本特別支援教育研究連盟
埼玉県特別支援教育研究会

関東甲信越地区特別支援教育研究連盟

後援(予定)

文部科学省 厚生労働省 全国都道府県教育委員会連合会 全国国公立幼稚園・こども園長会
全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国高等学校長協会 全国特別支援学校長会
全国特別支援学級設置学校長協会 全国特別支援学校知的障害教育校長会
全国特別支援教育推進連盟 公益財団法人日本知的障害者福祉協会
全国手をつなぐ育成会連合会 公益社団法人日本発達障害連盟 日本発達障害学会
埼玉県教育委員会 さいたま市教育委員会 埼玉県公立小学校校長会 さいたま市小学校校長会
埼玉県中学校長会 さいたま市中学校長会 埼玉県高等学校長協会 埼玉県特別支援学校長会
埼玉県特別支援学級等設置校校長会 公益社団法人全埼玉私立幼稚園連合会
埼玉県特別支援教育推進協議会 さいたま市特別支援教育振興会
公益財団法人日本教育公務員弘済会埼玉支部 公益社団法人さいたま観光国際協会

大会開催要項

1 大会主題 「志をもち、未来社会を自立的に生きる子供たち」

～ 一人一人の教育的ニーズに応じる教育の充実を求めて ～

2 趣 旨

本大会は、我が国が批准した障害者の権利に関する条約が効力を生じて5年が経過し、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のため特別支援教育が進展する中、新学習指導要領の全面实施を直前に控えた節目に開催される。さらには、開催年は、全日本特別支援教育研究連盟が発足し70年という歴史を刻む年でもある。

また、本大会では、大会主題を「志をもち、未来社会を自立的に生きる子供たち」～一人一人の教育的ニーズに応じる教育の充実を求めて～とし、全国各地の皆様と研究協議を深め、特別支援教育のさらなる進展と充実に寄与する大会を目指している。

3 大会期日 2019年 10月17日(木)・18日(金)

4 会 場	第1日《全体会》	大宮ソニックシティホール大ホール
	《理事・評議員研究協議会》	大宮ソニックシティホール国際会議室
	《レセプション》	パレスホテル大宮
	第2日《学校見学》	さいたま市内の小中学校・中学校・特別支援学校
	《分科会》	大宮ソニックシティビル会議室

5 参加者 全日本特別支援教育研究連盟構成団体会員、幼稚園・保育所・認定こども園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・大学等の教職員、特別支援教育研究者、関係団体の方、保護者、特別支援教育に関心のある方

6 日 程 (予定)

時間	9:20	9:50	10:50	12:00	13:30	14:30	16:10	16:30	18:00
第1日 10/17 (木)	受付	開会式 表彰式	研究 報告	昼食	行政説明 基調報告	全特連70周年 記念シンポジウム	閉 会 式	全国 理事・評議員 研究協議会	レセプ ション
時間	9:20	10:30	13:00	16:30					
第2日 10/18 (金)	受付	学校見学	移動/昼食	受付	分科会 ※			※分科会毎に 閉会行事を行い、散会	
		関東甲信越地区 理事研究協議会							

《第2日 学校見学コース概要》

※さいたま市内の小中学校(特別支援学級、発達障害・情緒障害通級指導教室、難聴・言語障害通級指導教室)及び特別支援学校等(借上げバスまたは徒歩移動) ※詳しくは第二次案内にてお知らせします。

7 全特連70周年記念シンポジウム

テーマ「特別支援教育の未来を展望する～新学習指導要領と特別支援教育の実践研究を通して～」

8 研究報告 ○全特連 三木安正記念研究奨励賞受賞者 未定

○埼玉県代表者 埼玉県立特別支援学校羽生ふじ高等学園 他

「共に学ぶ、共に生きる」～合唱ミュージカルライオンキングの取組～

9 分科会（分科会名・テーマ・討議の柱）

No	分科会名	テーマ	討議の柱	提案者
1	学校経営	共生社会の実現を目指した学校経営	○教職員の資質向上・人材育成 ○インクルーシブ教育システムを推進する学校経営	○茨城県 ○埼玉県
2	特別支援教育コーディネーターの役割とセンター的機能	校内資源や地域ネットワークを生かした支援と連携	○合理的配慮・合意形成にかかる支援の在り方 ○特別支援学校のセンター的機能の充実	○三重県 ○埼玉県
3	幼児期の特別支援教育と幼保小の連携	幼稚園や保育所における一人一人のニーズに応じた早期支援と就学支援	○早期からの就学支援の在り方 ○保護者への支援と関係機関との連携の在り方	○岡山県 ○埼玉県
4	各教科等を合わせた指導①（日常生活の指導・生活単元学習）	一人一人の意欲や生活する力を育む日常生活の指導・生活単元学習	○基本的な生活習慣の確立に向けた指導 ○地域や学校の特色を生かした学習展開の工夫	○山梨県 ○埼玉県
5	各教科等を合わせた指導②（作業学習）	一人一人の自立する力、働く力を育む作業学習	○卒業後の職業生活につながる指導 ○地域や学校の特色を生かした作業学習	○北海道 ○埼玉県
6	教科別の指導①（小学校段階）	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	○資質・能力をバランスよく育成する指導 ○ICTを有効に活用した指導	○栃木県 ○埼玉県
7	教科別の指導②（中学校段階）	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	○資質・能力をバランスよく育成する指導 ○ICTを有効に活用した指導	○群馬県 ○埼玉県
8	自立活動	一人一人の教育的ニーズに応じ、豊かな生活を支援する自立活動	○きめ細かな実態把握・評価に基づく指導計画 ○困難さの背景に着目した指導	○長野県 ○埼玉県
9	通常の学級における児童生徒の支援と授業改善（小・中学校）	UDの視点を取り入れた発達障害のある児童生徒への指導と授業づくり	○合理的配慮に対応した学習環境整備と指導 ○すべての児童生徒に分かりやすい授業の工夫	○新潟県 ○埼玉県
10	高等学校における特別支援教育	高等学校における特別支援教育の推進	○合理的配慮への対応とニーズに応じた指導 ○高等学校における通級による指導	○京都府 ○埼玉県
11	通級による指導（発達障害・情緒障害）	通級指導教室における発達障害・情緒障害のある児童生徒への指導	○主体的に学ぶ意欲を伸長する指導 ○在籍校・保護者・関係機関との連携の在り方	○熊本県 ○埼玉県
12	難聴・言語障害のある児童生徒への指導	難聴・言語障害のある児童生徒への指導	○専門性を生かした指導 ○在籍校・関係機関との連携の在り方	○東京都 ○埼玉県
13	自閉症の児童生徒への指導	知的障害と自閉症を併せ有する児童生徒への指導	○自閉症の特性を生かした指導・支援の工夫 ○一人一人のニーズに応じた指導計画の作成	○千葉県 ○埼玉県
14	重度・重複障害のある児童生徒の指導・支援	重度・重複障害のある児童生徒の理解と支援及び医療との連携	○障害の特性等に応じた指導上の配慮の充実 ○保護者・医療機関等との連携の在り方	○福島県 ○埼玉県
15	キャリア教育	社会に開かれた教育課程の編成とキャリア教育	○卒業後を見据えた一貫した指導・連携の在り方 ○働く意欲を育むキャリア教育	○青森県 ○埼玉県
16	交流及び共同学習	豊かな関わり合いの中で共に学び合う交流及び共同学習	○豊かな心を育む交流及び共同学習 ○異校種間における交流及び共同学習	○神奈川県 ○埼玉県
17	健康・安全教育	生きる力を育む健康・安全教育	○健やかな心と体を育む指導の工夫 ○障害特性に応じた防災・安全教育の在り方	○兵庫県 ○埼玉県
18	障害者スポーツ	障害者スポーツの推進・余暇活動の充実	○障害者スポーツの推進体制の在り方 ○生涯スポーツとしての障害者スポーツの在り方	○福井県 ○埼玉県

10 諸費用

大会参加費 4,500円(通信費含む)
大会集録誌代 2,000円(送料含む)

11 ホームページ

埼玉大会第一次案内を全日本特別支援教育研究連盟のホームページに掲載しています。
どうぞご覧ください。

全特連 HP <https://manavia.net/community/16>

12 その他

埼玉大会の参加申込方法などは、第二次案内にてお知らせします。(2019年6月配布)



《大宮ソニックシティ》

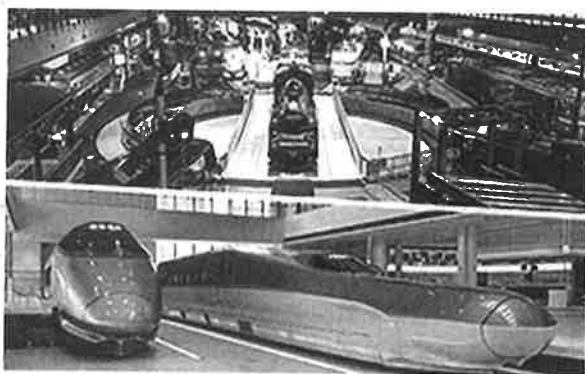
第1日目の全体会、第2日目の分科会の
会場(JR大宮駅西口より徒歩約3分)



《さいたま市・大宮盆栽博物館》

世界で初めての公立の「盆栽美術館」。名高い大宮の
盆栽村に近接し、盆栽の名品、優品などが展示されて
いる。

JR 宇都宮線「土呂駅」下車 東口より徒歩5分
東武アーバンパークライン「大宮公園駅」下車 徒歩
10分



《さいたま市・鉄道博物館》

日本及び世界の鉄道に関わる遺産・資料に加え、
鉄道システムの変遷を車両等の実物展示を柱と
した、産業史として物語る「歴史博物館」として
も位置づけられている。

JR 大宮駅よりニューシャトル
「鉄道博物館(大成)駅」下車(1駅区間)
徒歩1分

大会事務局 〒331-0823 埼玉県さいたま市北区日進町 2-480
埼玉大学教育学部附属特別支援学校内
TEL: 048 (663) 6803
FAX: 048 (666) 3670

実行委員長	埼玉県熊谷市立市田小学校	校長	山田 明
事務局長	埼玉県吉川市立美南小学校	校長	小山 悟
事務局次長	埼玉大学教育学部附属特別支援学校	教諭	加藤 和子